

石川県感染症発生動向調査におけるインフルエンザの流行状況について

石川県感染症発生動向調査によるインフルエンザ患者の定点医療機関当たりの報告数が、令和元年第37週（9月9日～15日）で1.21人（48定点医療機関、報告数58人）となり、インフルエンザの流行シーズンに入りました。

* 流行開始の目安である定点当たり1人を超えたため

報道機関各位には、県民への注意喚起についてご協力をお願いいたします。

1 今期のインフルエンザの流行状況について

・インフルエンザの定点医療機関当たりの報告数の推移

区分	8/12～18 (第33週)	8/19～25 (第34週)	8/26～9/1 (第35週)	9/2～8 (第36週)	9/9～15 (第37週)
石川県	0.08	0.04	0.19	0.73	1.21
全 国	0.23	0.23	0.39	0.77	—

2 今後の対応

(1) 注意喚起の通知を、9月18日付けで関係機関に行う。

→ 庁内関係部局、市町、医療関係機関 など

(2) 県民へ、ホームページにて注意喚起を行う。

(3) 今後の動向に基づく注意報などの発令

- ・注意報発令：定点医療機関1箇所当たり報告数が10人を超えた場合
- ・警報発令：定点医療機関1箇所当たり報告数が30人を超えた場合

3 呼びかけ内容

- ・手洗い等の感染予防や咳エチケット等の感染拡大防止の励行
- ・かぜ症状のある場合、早めに最寄りの医療機関に受診

(参 考)

- ・定点医療機関当たり1人を超えている都道府県：令和元年第36週時点で2県
- ・昨シーズンの流行入り、注意報、警報発令

流行入り：平成30年第48週（11月26日～12月 2日）

注 意 報：平成31年第 1週（12月31日～ 1月 6日）

警 報：平成31年第 3週（ 1月14日～ 1月20日）